【ROCK CUBE で安全にクライミングを楽しんでいただくために】

本日は、「ROCK CUBE」にお越しいただき、誠にありがとうございます。

クライミングは、危険を伴うスポーツです。施設をご利用いただく前に、「ROCK CUBE 利用規約」を必ずご一読の上、けがや事故をしないために注意点やご協力いただきたい点をご理解ください。

私たち「ROCK CUBE」の願いは、お越しいただいたすべての方に、安全かつ快適に当ジムをご利用いただけることです。けがや事故のないようご注意の上、クライミングを楽しんでいただきますよう、スタッフー同お願い申し上げます。

ROCK CUBE 利用規約

登り始める前に

○ 体調等

- ・飲酒されている方や健康に不安がある方のご利用は、お断りしています。また、登っている途中で体調が悪くなった場合は、ただちに施設のご利用を中断してください。
- ・長い爪は、割れてしまうおそれがあります。爪切りを用意していますので、お気軽にスタッフへお声かけください。
- ・ストレッチや準備運動を行ってから登り始めてください。

〇 服装等

- ・当施設は、動きやすい衣服を着用してご利用ください。上半身裸や裸足で登ることは、ご遠慮ください。
- ・指輪・時計・ネックレス等をしながらのクライミングは、キズをつけるだけでなく、思わぬけがの原因になるおそれがあります。必ず外してください。
- ・衣類のポケットに物が入っていると、登っている最中に落ちたり落下時にけがの原因となることがあります。ポケット内を確認してご利用ください。
- チョークの使用

施設内は、液体チョークのみの使用となります(無料で貸し出しております。)空気清浄化のため、粉末チョークのご利用はご遠慮ください。

登るときは

○ オウンリスク(自己責任)の原則

クライミングは、危険を伴うスポーツです。ルールを守っていても、時として最悪の結果を招くことがあります。行動の結果が予測できない方、予測してもその結果を受け入れられない方は、クライミングを行うべきではありません。また、それと同様に完全に安全を求める方もクライミングを行うべきではありません。「ここで落ちると何が起こるのか?」、「もし今、ホールドが欠けたら何が起こるか?」、「今登っている人が落ちたら何が起こるのか?」など、自分自身による確認と予測をすることが重要です。そして、それを通じて自身の行動を決定し、その決めた行動をすべて自己の責任で行う必要があります。これが「オウンリスクの原則」です。

○ 安全の確保

・登っている人の下に入ったりマットの上に座り込んだりすることは、上から人が落ちてくるおそれがあり、非常に 危険です。特に、壁の傾斜が強くなるほど、真下に落ちるだけでなく、振り子のように遠くへ飛ばされてしまうことも あり、どのように落ちてくるのか予測できません。自分だけでなく、相手の危険を回避するために安全な場所で待機してください。

- ・指定されたゴールより上の壁フチをつかまないでください。ビス等が出ている場合があり、危険です。
- ・クライムダウン(壁を降りること)の際は、危険のない高さまで下がってください。また、着地場所に人や障害物がないかを確認し、足から降りるようにしてください。着地の失敗による捻挫や骨折は、数多く報告されています。マットの上に着地した場合でも同様です。また、着地ミスだけでなく、高い位置からの飛び降りによる脊椎の骨折や腰部の損傷も多く起きています。飛び降りることは、最小限に控え、できる限り安定した着地をお願いします。
- クライミングのマナー
 - ・ジムには、経験豊富なベテランから初めてボルダリングをするビギナーまで、様々な方が利用されています。各 自が十分に注意を払い、他の方のクライミングの妨げにならないよう配慮して施設を利用してください。
 - ・壁は、他のお客様と譲り合ってご利用ください。同じ壁を長時間にわたって占領することや、先に登り始めた方の コースを妨害することはご遠慮ください。

事故・紛失等の責任について

○ 事故・けが等の責任

当ジムは、ご来店されたお客様に対して施設の提供を目的としており、施設内で発生した事故やけがについて、一切責任を負いません。ホールドの回転や破損、マットの隙間への落下、課題の性質による事故・けがなど、人工壁でのスポーツクライミングにおいて予見できる事柄についても同様です。お客様の自己責任においてご利用ください。

- 紛失・盗難
 - ・施設内における自己の所有物の管理は、お客様ご自身で行ってください。財布や携帯電話、スマートフォンなどの貴重品は、貴重品ロッカーをご利用ください。
 - ・お客様の忘れ物・放置物について、当ジムでは、原則として2週間の経過をもって任意に処理します。この場合であっても、当ジムは、保管・管理等の責任を負うものではなく、また、何らの補償又は賠償等を行う義務を負いません。
- 上記項目について、当ジムに故意又は重過失がある場合は、この限りではありません。

反社会的勢力の排除

- 当ジムは、暴力団、暴力団関係企業・団体もしくはこれに類する反社会的勢力(以下「反社会的勢力」という)及び 反社会的勢力の構成員又はその関係者(以下、「反社構成員等」という)との関係を遮断しており、反社会的勢力 及び反社構成員の利用をお断りしています。
- 利用者が反社会的勢力又は反社構成員等であると当ジムが判断した場合、施設の利用をお断りさせていただきます。



その他、スタッフの警告や注意を無視した場合には、施設の利用をお断りさせていただくことがございます。あらかじめご了承ください。